天真寺門信徒会だより

2009
H21
10 月
Vol.391

●今月の法語カレンダー●

智慧の念仏 うることは
法蔵願力の なせるなり

今月は『正像末和讃』からの法語です。「阿弥陀如来の誓願による智慧の念仏をいただくことは、法蔵菩薩の本願力に依るのです」と説かれます。『無量寿経』には、法蔵菩薩は誓願を建て一瞬も欲や瞋りや自分中心の想いを発さず、清浄なこころで三昧寂静の境地にあって修行されたと述べられます。法蔵菩薩はこの修行を完成し阿弥陀如来となられ、修行の功徳を南無阿弥陀仏の六字にこめられました。浄土真宗の信心は、このいわれを疑いなく聞かせていただくところにたまわるものです。

グランドゴルフ スタート！

9月からお寺で「グランドゴルフ」がスタートしました。駐車場を使ってのコースです。最近はゴルフより手軽、そして団体競技のゲートボールより個人競技だから気軽という理由で、グランドゴルフが人気なようです。経験者はもちろん、初めての方も大歓迎です。ぜひ一緒に、今流行のグランドゴルフを楽しみませんか♪

活動日は、毎月第2・4火曜の午前9時から。10月は13日と27日です。道具の心配や不安なことは、どうぞお尋ねください。

【申込先】小林（047―332―4423）天真寺（047―389―0808）

10月の予定

3日(土)午前10時 納骨堂合同参拝
4日(日)午前7時 朝の日曜礼拝
4日(日)午前8時半 抹茶を楽しむ会
5日(月)～7日(水) 千葉組・京都念仏奉仕団
11日(日)午前7時 朝の日曜礼拝
13日(火) アソカ園ボランティア
13日(火)午前9時 グランドゴルフ
14日(水) 婦人会「みのり会研修会」
14日(水)午前12時半 ヨーガ教室
18日(日)午前7時 朝の日曜礼拝
18日(日)午後3時 雅楽教室
20日(火)午後1時半 仏教講座会
20日(火)午前11時 写経会
24日(土)～25日(日) 千葉組壮年会研修旅行
25日(日)午前7時 朝の日曜礼拝
27日(火)午前9時 グランドゴルフ
28日(水)午前12時半 ヨーガ教室
30日(金)午前9時 ボラン寺（寺報発送作業）
31日(土)午後時 壮年会「芋煮会」

11月の主な予定

○報恩講 23日（月）
○おみがき 7日（土）
○納骨堂参拝 14日（土）
○婦人会 13日（金）
○壮年会 28日（土）
○ボラン寺 30日（月）
○雅楽教室 22日（日）
○ヨーガ教室 11／25日
○抹茶を楽しむ会 1日（日）

お寺の行事は参加自由です どうぞお参りください

10月「定例法座」ご案内

本願寺の第八代宗主・蓮如上人は、「仏法というものは、世間のことに費やす時間をさいて聞かなければなりません。世間のことがひまになってから仏法は聞くものように考えるのは、とんでもないことです。『仏法を聞くのに明日といことはあり得ないのである』と仰せになられました。秋らしくお出かけしやすい季節になりました。このお言葉を心にとめ、ぜひお聴聞にお参りください。

9月・10月・11月に命日を迎える方がいらっしゃる場合は、過去帳をお持ちください。ご尊前にお供えし、お参りいたします。

10月20日（火）午後1時半～3時半

【講師】福田了潤師（山口県）

本願寺派布教使　山口教区専福寺副住職

若住職の京都時代の法友。現在は、宗学院（宗学研鑽の機関）で活躍中です。

午前11時より「写経会」があります。こちらにもご参加ください。

お参りください

11月23日（月）
おかげさま 報恩講
【講師】内藤知康師
龍谷大学教授
本願寺派勧学

11月23日、天真寺では「報恩講」がつとまります。報恩講とは、宗祖・親鸞聖人が往生された日をご縁とし、お念仏のみ教えを命がけで伝えてくださった聖人のご苦労を偲び、お念仏に生かされる尊い日々に報恩感謝の心からつとめる最も大切な法要です。

平成23年には「親鸞聖人750回大遠忌」がつとまり、ご本山では「御影堂」の平成の大修復がなされ、この4月に完成をしたばかりです。

本年は「報恩講」に西本願寺における仏教学の最高の権威である勧学の内藤先生に京都からおいでいただき、ご法話を聞かせていただきます。若住職・龍哉と静香も、龍谷大学でゼミの担当教授としてお世話になった先生です。大変貴重なご縁となります。ぜひお参りをご予定ください。

また本年度は前住職の7回忌にあたり、あわせて法要をつとめさせていただきます。

お手伝いお願いします

11月7日（土）午前9時より「おみがき」があります。「報恩講」を迎えるにあたり、年に一度のお寺の大掃除です。ぜひ多くの方にお手伝いいただきたく、お願いいたします。

天真寺の墓地

「大町やすらぎパーク」

北総線「大町」駅から徒歩3分の好立地。現在「永代合葬墓」を造営中です。どうぞお気軽にご相談ください。

ハワイ別院参拝報告

念願のハワイ別院にお参りをさせていただきました。ハワイ別院は、抜けるような青い空に映える真っ白な建物。マウイ島のホノルルにあり、ハワイで最大の仏教寺院です。

この度は親鸞聖人750回大遠忌法要とハワイ開教120周年の記念法要が、ご門主さまご親修のもとにつとまり、私たちもお参りさせていただきました。

法要は滞在先のホテルにきれいにお荘厳（しょうごん）をととのえ、勤められました。厳かな中にも、別院の方々そしてご門徒の方々の深い思いの込もったあたたかみのある法要でした。面白いのは、お坊さん方のお姿。ワイシャツを着てネクタイを結び、その上からお衣と袴をつけます。さらに足元は革靴。外国らしく、着物と洋服の折衷姿です。お花も南国らしく色鮮やかに生けられ、とても新鮮でした。

法要には日本からの参拝者と、また現地の門信徒の方々も多くいました。ハワイでこれほど浄土真宗が盛んなのは、移住者の多くがお念仏のみ教えが篤い山口や広島の出身であったからといいます。日系人として生活をしてこられた方々は、心身ともにご苦労を重ねられ、また戦時中には差別の中で本当につらい経験をされたと聞きます。ご門主さまからも、皆さんはご苦労の日々の中、夜には仲間同士で集まり、カンテラの下でそれぞれのお国自慢やお念仏談義をして心を慰められ、お念仏を拠りどころに強く生き抜かれてこられたとお話がありました。お参りをさせていただき、その歴史の上に今私たちが手を合わせるご縁をいただけたことに、感謝の思いを新たにしました。

今回は私と坊守、京都の中央仏教学院で学んでいる弟の大悟、そしてその学友Mさんと訪れました。法要翌日には、ハワイ別院を参拝し、門信徒の皆さんからはあたたかいお迎えをいただきました。宗門の高校生手作りの出店が並び、さまざまな楽しい出し物も見せていただきました。言葉を越えて、国も時代を越えて、お念仏でつながるご縁の強さと尊さを教えていただく有り難い旅となりました。

10月31日(土)午後3時
「ふれあい農園」の収穫野菜で「芋煮会」をします！
どなたでもどうぞ♪
お待ちしてます！

住職の独り言

浄土真宗の寺院の掲示板に、今では余り見かけなくなったが、「オアシス」というポスターが張られていた。「オ」おかげさま・「ア」ありがとう・「シ」親切に・「ス」すみません。浄土真宗らしいいい標語だ。

オアシスでも色々な「オアシス」の標語がある。『あいさつ運動』「オ」おはようございます・「ア」ありがとうございます・「シ」失礼します・「ス」すみませんでした。

『避難訓練』「オ」おさない・「ア」あわてない・「シ」静かに・「ス」すばやく。

思いつきですが私も一つ考えました。「オ」おまかせの・「ア」安心（あんじん）一つと・「シ」親鸞さまは・「ス」すすめけり。安心（あんじん）とは他力の信心のことで、蓮如上人は「一流安心の体といふ事。南無阿弥陀仏の六字のすがたなりとしるべし」と示されます。

『法然と親鸞』

劇団前進座による「法然と親鸞」の東京公演が始まります。ご希望の方はお寺までお知らせください。申込〆切は11月23日（報恩講）まで。

12月4日（金）
昼の部　午後1時
¥8800（お寺特別料金）

『夏休みこども会』

タウン紙「松戸ジャーナル」に夏の子ども会の記事を掲載いただきました。ありがとうございました。

若住職が企画した「布教大会」が、宗門の活動を伝える『本願寺新報』に掲載されました。

若手僧侶の「法話力」アップ

千葉の布教所で布教大会開く

「若手布教使に実践を積んでもらおう」と、千葉県のお寺を会場に布教大会が開かれた。本山の住職課程を修了した東京教区の20～30代の若手布教使ら6人が15分間ずつリレー形式で法話し、緊張した様子を見せながらも一生懸命み教えを語りかけた。

布教使の西原龍哉さんは、「違う環境で法話させていただき、勉強になり、刺激にもなりました。とても有り難いご縁」。発起人である福間義朝さんは、「これからは個人の法話力が問われる。こうした場は自分の法話力が再確認できる。聴聞者のどんな悩みにも自在に対応できる布教使になってほしい」と期待した。

（9月20日号掲載分より）

活動報告

★インドからお客さま

若住職が事務局をつとめる「プロジェクト・バイデーヒ」で、インドの学校運営をお任せしているモハン・シュクラさんが天真寺を訪れました。「朝の日曜礼拝」ではインドの仏跡地のお話をしていただき、和やかな一時となりました。

現在インドの学校では、今まで貧しさや階級制度により教育の機会に恵まれなかった約50名の子ども達が、「制服が着られてうれしい♪」と学校生活を楽しみながら学んでいます。

★秋彼岸会が満堂にて、無事につとまりました。参拝の方々、役員の方々に深く感謝申し上げます。

天ちゃんの一言

七五三はお寺でどうぞ。ご家族そろってお参りするご縁を大切にしましょう。誕生をお祝いする「初参式」から、無事な成長を願ってのめぐみのお参り「七五三」、そして結婚式まで、人生の大きな節目は仏さまの前で迎えてください。うれしい時も悲しい時も、仏さまはいつも一緒です。ともに手を合わせ、豊かなこころを育てましょう。

門信徒会入会のご案内

どなたでも入会いただけます。毎月、寺報と仏教冊子をお送りします。年会費3千円。

（発行元）
浄土真宗本願寺派　天真寺
千葉県松戸市金ヶ作106
047－389－0808
（ホームページ）
http://www.tenshin.or.jp